

まちづくりプレーヤー発掘・育成支援事業業務委託 公募型プロポーザルに係る質問に対する回答

		質問項目	質問内容	回答
募集要項	1	7 審査及び選定方針 (3) 審査会(プレゼンテーション)	プレゼンテーション時にはスライド等の使用は可能か。また、説明資料は企画提案書類の作成要領にある(6)業務の企画提案や(7)工程計画以外の使用は可能か。	審査会(プレゼンテーション)の際に使用する資料は、企画提案書類に限らず、パワーポイント等の使用も可能です。 ただし、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、審査会(プレゼンテーション)がオンライン開催となることも想定されるため、オンラインでのプレゼンテーションに対応した資料の構成としてください。
特記仕様書	2	4 業務の概要 6 委託業務詳細	キックオフイベント、ワークショップの参加募集も業務に含まれるか。 また、市で募集する場合、参加者の年齢や男女比などはどのように想定しているか。	参加者の募集にかかる事務等については本市が行いますが、参加者募集の期間は本業務契約後開催するキックオフイベント終了後までを期間として想定しており、募集に係る広報等については、契約後本市と受託者で協議の上、ともに実施するものと考えております。 なお、参加者を募集するにあたり、年齢制限等は設けない予定としているため、年齢及び男女比等について現時点での想定はありませんが、上記を踏まえて、本事業の目的達成に必要な事項があれば、企画提案の中でお示しください。
	3	6 委託業務詳細 (2)ワークショップイベントの企画提案及び運営 ①ワークショップイベントの企画提案	ワークショップは各回のテーマ設定のほかに、6回全体を通したテーマ設定は必要か。	仕様においては、ワークショップを使った手法を用い、テーマを設けることとしておりますが、テーマの設定方法については特に制限するものではありません。 本市の特性や本事業の目的などに鑑み、本市に適した手法についてご提案ください。 なお、テーマの設定については、契約後本市と協議の上で最終決定するものとなります。
	4	6 委託業務詳細 (2)ワークショップイベントの企画提案及び運営 ①ワークショップイベントの企画提案	地域活性化施策や他部署が行う施策について、現時点で特に意識すべき具体的な施策があれば教えてほしい。	本年度他部署で実施する施策の例として、国道8号空間に係る「公共空間利活用推進事業」など、事業目的等が類似するものが複数あるため、本市として事業のすみ分けをする意図で記載しているものとご理解ください。 なお、テーマの設定については、契約後本市と協議の上で最終決定するものとなります。
	5	6 委託業務詳細 (2)ワークショップイベントの企画提案及び運営 ④ワークショップイベントにより創出されたプロジェクト活動の支援	プロジェクト活動支援にサポート方法とあるが、期間はどれくらいを想定しているか。(プロジェクト実現まで、年度内まで等)	受託者が直接支援を行うものとしては、契約期間内(年度内)を想定しております。 ただし、翌年度以降も本市がプロジェクト活動を支援可能なサポートの方法、受託者に代わり本市がプロジェクト実現までをサポートできる方法がより望ましいと考えております。

	質問項目	質問内容	回答
特記仕様書	6 6 委託業務詳細 (2)ワークショップイベントの企画提案及び運営 ④ワークショップイベントにより創出されたプロジェクト活動の支援	進行管理スタッフは、市内に常駐する必要はあるか。	市内常駐の必要はありません。
	7 6 委託業務詳細 (3)機運醸成及び誘客に資するプロモーションツールの開発及び開発支援	機運醸成及び誘客に資するプロモーションツールは本事業自体をプロモーションするものか、本事業から生まれたプロジェクトをプロモーションするものか、あるいは何か別のものか、どのようなものを想定すればよいか。	本事業については、事業実施自体をプロモーションの一環として考えていることから、本事業自体をプロモーションするものであり、かつ、本事業の実施にあたり生まれた本市の強みをプロモーションするツールを想定しています。
	8 6 委託業務詳細 (3)機運醸成及び誘客に資するプロモーションツールの開発及び開発支援	プロモーションツールについて、開発費は本事業の予算内、ツールを具現化する経費(制作費等)については本業務には含まないとあるが、例えば仮にスマホアプリなどを制作する場合、どこまでを開発費、どこからを制作費と捉えればよいか。	本事業の中で開発するプロモーションツールは、具体的な物というよりは図案や言葉などで表現することで、今後プロモーションを行う上で幅広く活用できるツールを想定しています。 例に挙げられたスマホアプリの場合であれば、アプリの構成やプログラミングなどにかかる費用(アプリイメージの制作費用)までが開発費、アプリ運用までに必要な素材収集やデザインなど、実運用が可能なレベルまで作りこむ費用が制作費と考えられます。 いずれにしても、本業務において生まれるツールという成果とその成果を具現化する手段及び経費等について企画提案の中でお示しください。
その他	9 その他	本事業から生まれるアイデアやプロジェクトの数的目標はあるか。	事業の成果としてプロジェクトが生まれることは最低目標となりますが、本事業により生まれるプロジェクトや本事業の仕組み自体が継続して実施されることが目標であり、アイデアやプロジェクトの数に目標は定めていません。
	10 その他	今年度実施する本事業が、次年度～開業～開業後と、どのように推移していくのが好ましいか、描いている次年度以降の展望を教えてください。	本事業は新幹線開業を一つの契機として、開業に向けた機運醸成とともに、まちづくり人材が育つ仕組みを構築するものと考えています。 次年度以降の展望としては、新幹線開業で区切るものではなく、その仕組みや生まれた人材、コミュニティなど本事業が今後も継続されるとともに、さらに広がっていくことを期待しています。